

9/●● 9 時ころ しびれ レッドフラグチェックお願いします >>突然発症のしびれ(数分～数時間以内) → なし 二週間前から 急速に進行する筋力低下を伴うしびれ(数時間～数日) → 2 週間前から 呼吸困難を伴うしびれ → なし 馬尾症候群の徴候(サドル麻痺、尿閉／失禁、便失禁、括約筋障害) 特定の髄節以下での両側性しびれ → なし 顔面＋体幹で同時に起こるしびれ → なし 対称的に進行する「手袋靴下型」のしびれ＋運動障害 → なし 基礎疾患・既往ありの新規しびれ(がん、糖尿病、HIV、RA、免疫抑制など)→なし 入力項目 年齢・性別 30 代男性 しびれの部位・分布 机でうつ伏せで寝た後から右手しびれ発生 右手第一、四、五指がしびれ動きが悪い 発症速度(突然／亜急性／慢性) 2 週間前から 随伴症状(筋力低下・排尿障害・呼吸困難など)なし 既往歴(がん、糖尿病、免疫抑制、感染リスクなど)なし 整形外科にも受診している 二週間後にもう一度来るように言われた 触診したら背部の緊張が強かった おそらくデスクで寝た時に圧迫したものと思われる 緊急性はなさそうだが二週間後に症状が良くなっていたとしてももう一度整形外科のチェックはした方がいいとは伝えた あまり不安をあおらず可能性だけ伝えた。

ChatGPT:

ご提示いただいた情報を整理すると、今回のケースでは典型的なレッドフラグは認められないと判断してよさそうです。以下、チェック内容のまとめと考察です。

レッドフラグ項目の確認

- ・ 突然発症のしびれ(数分～数時間以内) → なし(2 週間前から)
 - ・ 急速に進行する筋力低下を伴うしびれ → なし(進行性は明確でない)
 - ・ 呼吸困難を伴うしびれ → なし
 - ・ 馬尾症候群の徴候(サドル麻痺、排尿障害、括約筋障害) → なし
 - ・ 特定の髄節以下での両側性しびれ → なし
 - ・ 顔面＋体幹の同時しびれ → なし
 - ・ 対称的に進行する「手袋靴下型」しびれ → なし
 - ・ 基礎疾患・既往に関連する新規しびれ(がん、糖尿病、免疫抑制など) → なし
-

症状の特徴

- 年齢・性別: 30 代男性
 - 部位・分布: 右手第 1・4・5 指、動かしにくさあり
 - 経過: 2 週間前から持続
 - 随伴症状: 筋力低下や排尿障害なし
 - 既往歴: 特記事項なし
 - 身体所見: 背部の筋緊張が強い
 - 背景: 机でうつ伏せ寝の後に発症 → 姿勢性・一過性圧迫の可能性高い
 - 整形外科: 受診済み、2 週間後再診指示あり
-

判断

- 現時点で 緊急性の高いレッドフラグはなし。
 - しかし「しびれ＋動きが悪い」という訴えがあるため、末梢神経（尺骨神経領域を中心にした分布）の圧迫／障害の可能性は残る。
 - 整形外科が経過観察を指示しているので、現状は妥当。
 - 2 週間後に症状が改善していても再チェックを推奨するのは適切。
-

伝えるべきポイント（患者向け）

- 今のところ「至急病院へ」という所見はない。
 - ただし、次のような症状が出たらすぐに再受診することを伝えると安心：
 - 急速に進むしびれや筋力低下
 - 排尿や排便の異常（出にくい・漏れる）
 - 呼吸のしづらさ
 - 顔や両手両足に同時に広がるしびれ
-

㊦まとめると:

現状は経過観察でよく、整形外科の再診を必ず受けるよう促す。不安をあおらずに「悪化時の受診目安」を具体的に伝えたのは適切な対応です。

ご希望あれば、この内容を**チェックリスト形式(Yes/No 表)**に整えて、今後の患者記録にそのまま貼り付けられるようにしますか？